

平成29年度 第1回 四国中央市農業委員会

臨時總會議事録

四国中央市農業委員会

平成29年度第1回農業委員会臨時総会日程表

日 時 平成29年 4月 3日 (月) 午後 1時～

場 所 JAうま総合経済センター2階 会議室

招集者 四国中央市長 篠原 実

議 事 日程第1 臨時議長の指名

日程第2 議席の指定

日程第3 会議録署名委員の指名

日程第4 会長及び職務代理の選任

日程第5 議案第1号 農地利用最適化推進委員の選任について

出席委員 (19名)

1番	大西 嘉一郎	2番	石川 有利
3番	星川 安德	4番	横尾 昇
5番	押条 和司朗	6番	篠原 義尚
7番	鈴木 俊一	8番	武村 美枝子
9番	妻鳥 和美	10番	高橋 博
11番	坂上 宏	12番	尾崎 靖雄
13番	鈴木 博美	14番	高橋 藤信
15番	辻 政春	16番	河村 薫
17番	齋藤 伊勢子	18番	則友 祝則
19番	石川 武将		

出席した職員

事務局長	曾我部 和 司	次 長	大 西 唯 文
次 長	近 藤 久 幸	係 長	岡 田 昇
係 長	石 川 考 太		

局 長 ご起立願います。

局 長 一同、礼。ご着席ください。

局 長 ただいまより、本年4月1日付けで新しく農業委員とられました委員の就任式を行います。

局 長 市長より委嘱状を付与いたします。農業委員の皆さんは前側の空いた所に進んでお並びください。

局 長 名前をお呼びいたしますので、順次、前方へお進みください。
市長、中央へお願いします。

市 長 市長より選任証書の付与（19名）

局 長 皆様、自席へお戻りください。

局 長 それでは、ただいまより平成29年度第1回四国中央市農業委員会臨時総会を開催いたします。

局 長 日程第1、臨時議長の指名を行います。

局 長 委員改選後の初めての総会でございますので、会長が選任されるまでの間は、地方自治法第107条の規定によりまして、年長の委員が臨時に議長の職務を行うこととなっております。

局 長 星川安徳委員にお願いしたいと思います。
星川安徳委員、どうぞ議長席へお着きください。

局 長 星川議長、ご挨拶をお願いいたします。

臨時議長 ただいまご紹介いただきました 星川 安徳でございます。
地方自治法第107条の規定により、臨時に議長の職務を行います

す。大変、不慣れで不手際もあるかと思いますが、しばらくの間、務めさせていただきますので、ご協力をお願いします。

臨時議長 総会の開会にあたり、篠原市長より招集のご挨拶があります。
篠原市長、よろしくお願いします。

市長 今日のご案内のとおり、法律改正によって新しい19名の農業委員の選任証書を授与いたしました。今農地を取り巻く環境は社会の進展とともに用途そのものが多様化してきております。私から見た感じでは、社会が農地に求めている要請はいろんな用途がある。しかし、法律の方が遅れている。その対応ができない。私は愛媛県の農地を30年近く見た感じとしてこのように思っております。特に地元の四国中央市自体の農地、もう少し何とかならんのか忸怩たる思いでながめているのが、正直な所であります。農業委員の皆さん方にはそのうような中で、非常にいろんな用途としていろんな難題に、いろんなパターンに対処していかないといけない。今までなかったような苦勞をおかけしなければならないと思っております。市内で土地改良区の総会が一巡いたしました。改良区の皆さん方も同じようなことを言い、農道と農水路を維持管理するだけで農地は守れない。農地と言いましても優良農地、法律で決められている優良農地、誰が見てもここはやっぱり百姓の土地だと感じるような農地であります。特に私は土居地域の干拓地やそこにつながる農地を見てみると農地が泣いている、何とかしてくれと感ずることがあります。いろんな用途がありますけれど、ぜひいろんな意見を聞きながら、農業委員の皆さん方、管理していただいている改良区の皆さん方々でご相談しながら、農地が蘇るような施策を私はできる限り、とっていきたいと思っております。ご苦勞をおかけしますけれども任期いっぱいどうかよろしくお願いします、私からの挨拶といたします。今日はありがとうございました。

臨時議長 ありがとうございました。篠原市長におかれましては、他の公務のため、これもちまして退席されます。

(篠原市長、退席)

臨時議長 これより本日の会議を開きます。

臨時議長 ただいまの出席委員数は、19名であります。

臨時議長 議事日程は、お手元に配布のとおりであります。

臨時議長 したがいまして、農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定により、定足数に達しておりますので、会議は成立いたします。

臨時議長 よって、平成29年度第1回四国中央市農業委員会臨時総会を開会いたします。

臨時議長 日程第2、議席の指定を行います。
議席は、ただいま、ご着席の議席とします。
ご異議ありませんか。

委員 (異議なしの声あり)

臨時議長 異議がないようですので、ただいまの議着席をもって議席に決定いたします。

臨時議長 次に、新しく農業委員となられた方もおられますので、全員自己紹介をお願いいたします。

自席にて、1番の委員から住所地とお名前を順次お願いします。

(各委員、自己紹介)

臨時議長 続きまして、事務局職員の自己紹介をお願いいたします。

(事務局職員、自己紹介)

臨時議長 日程第3、会議録署名委員の指名を行います。

臨時議長 会議録署名委員は、総会会議規則第15条第2項の規定により、19番石川武将委員、18番則友祝幸委員を指名いたします。

臨時議長 日程第4、農業委員会会長及び職務代理の選任を一括議題としま

すがよろしいでしょうか。

委員 (異議なしの声あり)

臨時議長 異議がありませんので一括上程議題とします。互選について、どなたかご意見はございませんでしょうか。

石川武将委員 前期から農業委員をしております石川です。今期は利害関係のない委員ということで選任されました。会長の選任に関して一言申し上げたいと思います。平成27年に農業委員会法が改正されて今回新たに新しい体制で19名選任され、また農地利用に関する農地利用最適化推進委員が設けられるなど、法改正などもありますので四国中央市農業委員会を維持、発展させるためにも前期職務代理を務めていただいた石川有利委員を会長に推薦したいと思います。

(異議なしという声あり。)

臨時議長 それでは皆さん、会長に石川有利委員に賛成の方は拍手をお願いします。

委員 全員拍手。

臨時議長 それでは職務代理2名についてどのようにいたしましょうか。

齋藤委員 土居町天満の齋藤です。前期も頑張っていただきました河村 薫委員にお願いしたいのですが、いかがでしょうか。

委員 全員拍手。

臨時議長 もう1名。

妻鳥委員 私は豊岡町の高橋 博委員を推薦いたします。

委員 全員拍手。

臨時議長 全員拍手ということで、再度申し上げます。会長に石川有利さん、

職務代理に河村 薫さん、同じく高橋 博さんを互選するという
ことで農業委員会の意見を決定いたします。

臨時議長 会長になりました、石川有利委員より、就任のご挨拶をお願い
します。

石川有利委員 会長に就任になりました石川です。推薦されました石川武将委
員とは同じ石川ですが親戚関係ではございません。よろしくお願
いします。私も年齢的には80歳を間近にして大役を仰せつかりまし
て、体力、気力、知力も衰えるなかでの大役、会長の大役をやる
かどうか非常に不安な面を持っております。どうか、農業委員の皆
様のご協力をまた事務局のご協力をご指導をお願いして会長職を全
うしたいと思っております。どうかよろしくお願ひします。

臨時議長 続きまして職務代理になりました、河村 薫委員、高橋 博委
員より、就任のご挨拶をお願いします。

河村委員 職務代理に推薦されました河村でございます。何分不慣れでござ
いますけれども、会長を補佐しながら3年間微力ながら努めてまい
りたいと思っておりますので今まで以上にご協力をよろしくお願ひいたし
ます。

高橋 博委員 職務代理を仰せつかりました高橋 博でございます。この1期
会長を補佐し、一所懸命バックアップしたいと思っておりますので
皆様もご協力をよろしくお願ひしたいと思ひます。

臨時議長 以上をもちまして臨時議長の職務はすべて終了しました。
皆様のご協力ありがとうございました。

局 長 石川有利会長、議長席にご着席願ひます。

(石川有利会長、議長席に着く)

議 長 議長席に座って落ち着きがありませんが、よろしくお願ひします。

日程第5、農地利用最適化推進委員の選任についてを議題といたします。

議長 局長より説明をお願いします。

局長 それではお手元にある議案第1号をご覧ください。2枚綴りで2枚目が名簿となっております。議案第1号、四国中央市農業委員会の農地利用最適化推進委員の選任についてご説明いたします。昨年、改正農業委員会法が施行され、この4月1日から本農業委員会でも、新法の適用を受ける事となりました。ご案内のとおり、ここにおられる農業委員の皆さんは、従来の選挙による選任ではなく、公募により市長から任命されました。改正法により農業委員の定数は従来の37名から19名に削減されましたが、新たに農地利用最適化推進委員25名を農業委員会が任命し、44名体制で職務の遂行にあたっていただくことになり委員の総数は7名増員となり組織強化が図られたこととなります。農地利用最適化推進委員は、昨年11月21日から12月20日の1ヶ月間、農業委員と同時に候補者の公募を行い、25名の定員に対し26名の応募がありました。市内21地区のうち、土居町藤原地区において定員1名に対し2名の応募があったため、2月17日に四国中央市農業委員の農地利用最適化推進委員候補者評価委員会を開催し、報告のあった応募者を候補者といたしました。候補者の氏名等はお手元の議案書のとおりでありますので、ご決定くださいますようお願いいたします。以上で提案理由の説明を終わります。

議長 ただいま、局長の方から四国中央市農地利用最適化推進委員の選任について説明がありましたが、ご質疑はございますか。

委員 (なしという声あり)

議長 それでは、ただいまお手元にあります名簿記載の方25名を四国中央市農地利用最適化推進委員に選任することに賛成の委員の拍手を求めます。

委員 拍手全員

議長 拍手全員であります。よって名簿記載の25名を四国中央市農地

利用最適化推進委員に選任することに決しました。

議 長 以上をもって、本日の日程並びに本会議に付議された案件は、すべて終了いたしました。

議 長 なお、このあと2時から農地利用最適化推進委員25名へ委嘱状交付式を行い、協議会を開催いたします。

議 長 これをもちまして、第1回四国中央市農業委員会臨時総会を閉会いたします。ご協力、ありがとうございました。

局 長 ご起立願います。

局 長 礼、お疲れ様でした。

閉会時間（13：30）

上記決議を明確にするため、この議事録を作成し署名委員がこれに署名する。

署 名 人

四国中央市農業委員会

議 長

石川有利

委 員

石川武将

委 員

刈 友規 幸